

「高等学校 地学基礎」シラバス

科目	地学基礎	単位	2	学年	2	
使用教科書	高等学校 地学基礎(第一学習社)			副教材等	ネオパルノート地学基礎(第一学習社)	

学習の到達目標	<p>日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、地学的に探究する能力と態度を育てるとともに、地学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇宙の誕生と地球の形成について観察、実験などを通して探究し、宇宙と惑星としての地球の特徴を理解させる。 ・変動する地球について観察、実験などを通して探究し、地球がプレートの運動や太陽の放射エネルギーによって変動してきたことを理解する。また、地球の環境と人間生活とのかかわりについて理解する。
---------	--

学期	月	学習項目	学習内容(ねらい)および評価の観点	評価方法
1	4	第1章 宇宙における地球 第1節 宇宙の構成	<ul style="list-style-type: none"> ・宇宙の始まりを学習し、ビッグバンや宇宙の晴れ上がりについて理解する。 ・宇宙の広がりや銀河の分布を学習し、宇宙の大規模構造について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価
		第2節 太陽 第3節 太陽系の中の地球	<ul style="list-style-type: none"> ・太陽のスペクトルについて学習し、太陽の組成について理解する。 ・太陽のエネルギー源や太陽の表面現象について学習し、太陽の構造について理解する。 ・誕生から終末までの太陽の一生について学習し、進化の過程で炭素や酸素が生成されることを理解する。 ・太陽系の構造と誕生について学習し、太陽系がどのように形成されたのかを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 ・ノート提出 ・小テスト ・定期考査
		第2章 活動する地球 第1節 地球の姿	<ul style="list-style-type: none"> ・地球型惑星および月のそれぞれの特徴について学習する。 ・木星型惑星の特徴について学習する。 ・地球の形や大きさについて、エラトステネスの測定方法やフランス学士院の測定方法を学習する。 ・地球の層構造を学習し、表面と内部の性質の違いを理解する。 ・超大陸の変遷と大陸移動について学習する。 	
	9	第3章 移り変わる地球 第1節 地層や岩石と地質構造	<ul style="list-style-type: none"> ・火山の形と噴火の様式について学習する。 ・火成岩は、産状によって鉱物の形や組織が異なることを理解する。 ・火成岩のおもな造岩鉱物の特徴を学習し、火成岩の分類について理解する。 ・地震のおこるしくみと震源断層の規模と位置について学習する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価
		第4章 大気と海洋 第1節 地球の熱収支	<ul style="list-style-type: none"> ・河川の働きと地層の形成について学習する。 ・堆積岩の形成、堆積岩の種類について学習する。 ・変成岩について学習する。 ・かき層や化石による地層の対比について学習する。 ・相対年代と絶対年代について学習し、地質年代表について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 ・ノート提出 ・小テスト ・定期考査
		第2節 大気と海洋の運動	<ul style="list-style-type: none"> ・大気の組成、大気の圧力、大気圏の構造を学習する。 ・大気中の水、雲の発生について理解する。 ・大気エネルギー収支を理解し、大気の温室効果について考察する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・定期考査
3	1	第5章 地球の環境 第1節 地球環境の科学	<ul style="list-style-type: none"> ・緯度によるエネルギー収支を学習し、大気の大循環について理解する。 ・風がおこるしくみ、大気の大循環について理解する。 ・高気圧と低気圧、温帯低気圧と熱帯低気圧について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 ・ノート提出 ・定期考査
		第2節 日本の自然環境	<ul style="list-style-type: none"> ・海水の水平方向の循環と上下方向の循環について学習する。 ・大気と海洋の密接な関係、熱の南北輸送について学習する。 ・地球の温暖化、オゾン層破壊について学習する。 ・エルニーニョ現象とラニーニャ現象について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 ・ノート提出 ・定期考査
			<ul style="list-style-type: none"> ・気団や季節風、日本の天気の特徴を理解する。 ・日本の自然景観と水資源の関わりについて理解する。 ・日本の気象災害とその防災について学習する。 ・日本の地震災害とその防災について学習する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 ・ノート提出 ・定期考査
			<ul style="list-style-type: none"> ・日本の地震や火山災害とその防災について学習する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 ・ノート提出 ・定期考査